



98

令和2年度 入学式

4月9日、令和2年度入学式が本校体育館で30名の新生を迎えて挙行されました。体育館の震災復旧工事が完了してから、初めての入学式となりました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、新生と教職員のみでの入学式となりました。

保護者の方々やご来賓の方々の出席をご遠慮頂いたため、少し寂しい感じがありました。しかし、新生は、緊張や不



安の表情の中にも、これからの学校生活に期待が膨らんでいる様子でした。夢と希望の実現に向けて、追分高校での生活をスタートさせました。

「**「新生宣誓」**は安平町立追分中学校出身の井上心君が『新型コロナウイルスの背景もあり、困難な状況のスタートだからこそ、追分高校の伝統ある校訓「自立・誠実・実践」の精神を大切にして、高校生活3年間を歩んでいこうと思います。仲間や先輩との部活動や学校行事などでは、互いを生かし合うチームワークに努めます。また、先生方の教えをしっかりと吸収し、

自分のものとすることができようように努力します。先輩達が積み上げてきた良き伝統を受け継ぎ、充実した高校生活をおくることを誓います」と宣誓しました。

例年、式の最後には、2・

3年生の有志生徒が校歌を紹介していましたが、こちら中止となりCDによる校歌披露となりました。

大変なときの入学式となりましたが、大変なときだからこそ、ピンチをチャンスに変え、震災を経験した先輩達とともに一丸となって、この局面を乗り切ってくれることを期待しています。



5月の行事予定

- 8日 生徒総会
- 13日 壮行会
- 14日 スーツ着こなし講座、進路用個人写真撮影
- 15日 避難訓練

▶皆さんのご意見をお寄せください◀

北海道追分高等学校 (☎・FAX ☎2555)

〒059 - 1911 安平町追分本町7丁目8番地
ホームページで「追高の今」をご覧ください。

【<http://www.oiwake.hokkaido-c.ed.jp/>】

追高＝一人ひとりが主役の学校

追分高校は、少人数だからこそ、強い絆で結ばれた仲間と出会え、誰もが主役になれる学校です。

追分高校の教職員は、生徒一人ひとりをかけがえのない存在として認め、3年間かけて、自律した18歳に育て上げます。

追高＝一人ひとりを伸ばせる学校